

От рукописи к книге

# 草稿から本へ

- задачи текстологии на примере подготовки издания романа Ю.Олеши «Зависть» в серии «Литературные памятники»  
—— テクストロギアの課題、シリーズ「文学の記念碑」のための Ю. オレーシャ 『羨望』 校訂を一例に

言語：ロシア語

講演者

アイテン・イグナートワ  
Айтен Игнатова

司会

古宮路子

(埼玉大学・非常勤講師)

コメンテーター

沼野充義

(名古屋外国語大学・教授、副学長  
東京大学・名誉教授)



**2021年2月19日(金) 16:30~18:00**

日本の文学研究における「生成論」とはやや異なる「テクストロギア」の最新動向について、ロシア科学アカデミーのシリーズ「文学の記念碑」から刊行予定のオレーシャ『羨望』に向けたテキスト校訂をゴーリキー記念世界文学研究所協賛のもとに行っている専門家が報告します。

参加方法：以下の URL から参加登録をお願いします。

[https://zoom.us/meeting/register/tJlkf--hrT4vH9awx4jqqrCq\\_cSEbchQr52](https://zoom.us/meeting/register/tJlkf--hrT4vH9awx4jqqrCq_cSEbchQr52)

主催：SRC 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター

2020年度「スラブ・ユーラシア地域（旧ソ連・東欧）を中心とした総合的研究」

共同研究班「スラブ・ユーラシア地域におけるメディア文化史の共同研究」

(担当：安達大輔、班員：古宮路子、平野恵美子)



参加登録 URL

連絡先：mkomiya7@mail.saitama-u.ac.jp (古宮)